

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
32204	CG演習（フォトショップ） Computer Graphics (Photoshop)	神谷良夫		専門	1	選択	1・2前期

科目の概要

デジタルコンテンツ時代の情報リテラシーとして注目されているのが、コンピュータグラフィックスを初めとする情報デザインの分野です。「情報デザイン」は画像処理、イラスト、3DなどからWebデザインそして21世紀の社会デザインまでも内包し、広く使われる言葉になりました。誰でもデジタルコンテンツに関わる時代には、これまで以上の感性や創造力が求められるようになります。このような背景を踏まえて、この授業ではラスタ形式の定番であるAdobeのフォトショップの基礎を学びます。これらの専門的知識・技能を修得し、活用することを学修します。

学修内容	到達目標
コンピュータグラフィックスの基礎を理解する。 CGにおけるビットマップの概念を理解する。 CG作品制作を通しての社会人基礎力	コンピュータグラフィックスの基礎を説明することができる。 フォトショップの操作体系を理解することによって、ビットマップグラフィックスの概念を理解して作品を制作することができる。 課題制作を通して社会人基礎力の各要素を実施することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	技術の習得のために自ら練習をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	困難があっても目標を変更せず到達することができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。
	計画力	計画通り進まないときは、計画を見直し修正できる。
	創造力	物事を考える時に、固定観念に捕らわれることなくいろいろな方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	発表の仕方を工夫して発表できる。
	傾聴力	質問された場合は、何を聞かれているか理解して回答することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：これからはじめるPhotoshopの本 [2020年最新版] (技術評論社)

参考文献：世界一わかりやすいPhotoshop 操作とデザインの教科書 CC/CS6対応版 (技術評論)

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「Webデザイン」、「CG演習（イラスト）」、「デジタル映像演習」、「Webデザイン基礎演習」、「Webデザイン応用演習」、「デジタルマーケティング」、「Webプログラミング演習」

資格との関連：ウェブデザイン実務士

学修上の助言	受講生とのルール
授業進度が速いと感じる学生は、必ず予習段階でテキストを読んできて下さい。授業の空き時間にテキストの内容を復習しておくとう理解が深まります。ウェブデザイン実務士の資格取得希望者は、1年生でWebデザイン、CG演習（イラスト）、CG演習（イラスト）、デジタル映像演習、デジタルマーケティングを履修し、2年生の前期にWebデザイン基礎演習、後期にWebデザイン応用演習、Webプログラミング演習を履修すると理解がより一層深められます。	欠席した学生は必ず復習しておいて下さい。課題作品に時間と労力をかければ良い作品ができあがりやす CG-ARTS 協会Webデザイナー検定に挑戦することで理論の理解をより深めることができます。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験		①			
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート		①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
成果発表 (プレゼンテーション・作品制作等)	90	①	✓	15回目に作品発表を行う。制作上で発生した課題やその克服方法、自分なりのアイデアの実装方法などを発表する。企画書は必ず提出すること。 (計画力) 作品の完成度(特に高い:80点、完成度は高く表現にも工夫が見られる:70点、完成はしているが、表現方法に工夫と努力が必要である:60点)(実行力)		
		②	✓			
		③	✓			
		④				
		⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) 授業で学ぶ以上のこと身につけたいと考え、自分で学修を進めた。 (実行力) 自分で立てた目標を達成できるように、具体的に行動を起こした。 (課題発見力) 自分の学修上の問題点の解決策を考えた。 (計画力) 計画通り進まないときは、計画を見直して修正できる。 (創造力) 授業で修得した事を応用して、新しい発想のもと課題に取り組むことができた。 (発信力) 話だけで伝えるのが難しい場合には、資料などを用意した。 (傾聴力) 質問された場合は、何を聞かれているか理解して回答した。 (規律性) 指示やルールが曖昧になった時は、自分の解釈で進めず必ず確認した。	
			②	✓		
			③	✓		
			④			
			⑤			
総合評価 割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・1.ロゴをデザインすること 2.レイヤーマスクを使用すること 3.フィルタを使用すること 4.グリッドを使用すること 5.ポスターに必要な情報を厳選する作品を制作する。() ・完成度は高く表現にも工夫がある作品を制作する。() ・授業において積極的に参加する。() S(秀) = + + 、 A(優) = +	・制作条件を満たした作品を提出する。() ・授業において積極的に参加する。() B(良) = + 、 C(可) =

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	Photoshopの概念を学ぶ。	講義 演習、フォトショップのUIを操作後、フィードバックする。	基本画面と操作環境、メニューを操作することができる。	(予習)p2～34を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
2週 /	写真を補正する。写真の明るさ、色味、彩度、もの口補正を学ぶ。	講義 演習、明るさ、色味、彩度、モノクロの補正を操作後、フィードバックする。	選択範囲、ペイント、画像の回転・反転、色を設定することができる。	(予習)第2章(p36～46)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
3週 /	写真を加工する。トリミング、余分な要素の消去、コピー、フィルターを学ぶ。	講義 演習、選択ツール、写真の配置を操作後、フィードバックする。	選択画像の移動・複製・保存することができる。	(予習)第3章(p48～64)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
4週 /	写真の一部を選択して補正する。特定の色や特定のレイヤーの補正を学ぶ。	講義 演習、選択ツール、写真の補正を操作後、フィードバックする。	選択画像やレイヤーの補正・保存することができる。	(予習)第4章(p66～86)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
5週 /	写真の一部を選択して補正する。特定の色や特定のレイヤーの補正を学ぶ。	講義 演習、選択ツール、写真の補正を操作後、フィードバックする。	選択画像や特定のレイヤーの補正・保存することができる。	(予習)第4章(p66～86)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
6週 /	写真を合成する。画像の切り抜きと配置を学ぶ。	講義 演習、画像の切り抜き、画像の配置を操作後、フィードバックする。	選択範囲の調整、レイヤーを使うことができる。	(予習)第5章(p88～114)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
7週 /	写真を合成する。画像の馴染ませ、影を付けることを学ぶ。	講義 演習、レイヤースタイル、クリッピングマスクを操作後、フィードバックする。	レイヤーマスクと色調補正を設定することができる。	(予習)第5章(p88～114)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
8週 /	ポストカードを作る。ベースの製作、フィルターを学ぶ。	講義 演習、フィルターギャラリーを操作後、フィードバックする。	ベース・ロゴを作ることができる。	(予習)第6章(p106～156)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	ポストカードを作る。文字入力、画像の切り抜き、配置を学ぶ。	講義 演習、文字入力、画像の配置を操作後、フィードバックする	文字入力・画像の作成、配置することができる。	(予習)第6章(p106～156)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)太字の用語をまとめておくこと	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
10週 /	ポストカードを作る。ブラシ、シェイプ、印刷を学ぶ。	講義 演習、ブラシツール、シェイプを操作後、フィードバックする。	ブラシ、シェイプを使うことができる。	(予習)第6章(P106～156)を読み太字の用語を理解しておくこと (復習)企画シーをもとにポスターを考える。	90	主体性 計画力 実行力 傾聴力 規律性
11週 /	作品課題を制作する。コンセプトメイキングをする。	課題制作 企画書を作成する。	コンセプトの作成、絵コンテを作成することができる。	(予習)企画シートをもとにコンセプト、絵コンテを考える。 (復習)素材の準備を確認する。	90	主体性 計画力 創造力 発信力 実行力 課題発見力
12週 /	作品課題を制作する。コンセプトメイキングをする。	課題制作 企画書を作成する。	コンセプトの作成、絵コンテを作成することができる。	(予習)企画シートをもとにコンセプト、絵コンテを考える。 (復習)素材の準備を確認する。	90	主体性 計画力 創造力 発信力 実行力 課題発見力
13週 /	作品課題を制作する。ロゴ・パーツを考える。	課題制作 レイアウトを確認する。	レイアウトを決定することができる。	(予習)レイアウトを考える。 (復習)テストプリンするのための確認をする。	90	主体性 計画力 創造力 発信力 実行力 課題発見力
14週 /	作品課題を制作する。最終チェックをする。	課題制作 テストプリントをする。	テストプリントで最終確認することができる。	(予習)レイアウトのパターンを考える。 (復習)テストプリントの再確認をする。	90	主体性 計画力 創造力 発信力 実行力 課題発見力
15週 /	作品の発表と評価印刷をする。	プレゼンテーション・フィードバック・評価	作品発表と相互評価をする。	最終確認をする。	90	主体性 計画力 創造力 発信力 実行力 課題発見力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力